

清き銀河に

のびやかな心、しなやかな知性で未来へつなぐ

模試はあと5回になりました！

夕暮れがずっと早くなりました。今週は中秋の名月も秋分の日もあって、ぐんと秋が進む感じがしますね。祝日が入り少し落ち着いた週になりました。この間、模試の復習などが進んだのではないのでしょうか。

限りなくあるように思っていた模試も、残すところあと5回。10月はそのうちの3回が待っています。スケジュールはタイトですが、一回一回を大切に受験して、復習するサイクルを心がけてください。体調を整えて、できるだけ欠席しないようにしましょう。なお、受験等で当日受験ができない生徒は、早めに担任に申し出るようにしてください。

思いが伝わる志望理由書とは。

受験に向けて志望理由書の下書きを始めている人もいますよね。その大学で学びたいという思いがしっかり伝わるべく言語化する、という作業、順調でしょうか。

昨年度の3年生向けに進路講話をしてくださった北陸大学の藤岡慎二先生からのアドバイスをここで少し紹介します。先生によると、過去・現在・未来の一貫性が重要とのこと。あなたの過去のどんな経験がきっかけとなって、何に気づいたり何を考えたりするようになったのか。もう少し踏み込めれば、その気づきの社会的意味や自分なりの課題解決策はあるのか。そしてこれから何を学びたいのか。それを学んで、将来どのように生かしたいのか。といったことに一貫性があるかどうか、ということです。そのためにこの大学で学びたいというつながりになりますから、そこまで述べた内容が、志望校のアドミッションポリシーに合致しているのかも確認してください。

気を付けたいのが、「〇〇を経験して△△を目指すようになった。」「〇〇大会で優勝した。」という実績や経験の積み重ねだけにしないことです。これだけだとあなたの「人と『なり』」が見えません。なぜそのように行動するに至ったのかという、あなたの思考や価値観を深掘りして、自分なりに言語化して初めてあなたがどういう人物かが伝わります。ま

たHPやパンフレットの内容、アドミッションポリシーを丸写ししないことにも気を付けてください。

担任の先生に指導してもらうこととなりますが、伝えたいことやアピールしたいことがしっかり伝わるように、何度も書き直していきましょう。書いたものを音読することも役立ちます。

今後の予定

9月

20（月）敬老の日

22（水）午後特曜日

***第3回推薦希望者提出期限**

23（木）秋分の日

28（火）～10/1（金） 定期考査Ⅲ

10月

2（土）河合塾全統共通テスト模試③

4（月）前期終了 終始業式

7（木）生徒総会

8（金）長野県立大学入試説明会（16:30～）

9（土）ベネッセ駿台記述模試②

10（日）英語検定1次試験

11（月）午後特曜日

16（土）120周年記念式典

（生徒の参加はありません。）

18（月）午前特曜日

22（金）クラスマッチ

23（土）河合塾全統記述模試③

25（月）午前特曜日

30（土）銀河セミナー（3年）

第2回進路希望調査の集計結果です。

夏休み明けに提出してもらっている第一志望の集計では、①国公立四年生大学146名、②私立四年生大学99名。③国公立短大1名、④私立短大9名、⑤専門学校16名、⑥就職・公務員3名などとなっています。進路目標達成と卒業後の力を蓄えるために2月、3月までの学習は、団体戦でもあります。教室内でも勉強に向かう真摯な雰囲気が感じられるようになっています。最後までみんなで乗り切る気合、大切ですね。

